

# 2024年度 決算説明会

2025年4月30日  
株式会社村田製作所

# 当決算説明会のトピックス (1/2)

## 2024年度 実績

### 売上収益

- 前期比で+6.3%増収の1兆7,434億円。コンデンサがサーバーやモビリティ向けで増加した。また、樹脂多層基板がスマートフォン向けで増加した。
- 業績予想比で+2.6%の上振れ。円安効果とAIサーバー関連の部品需要が堅調に推移したことが主要因。

### 営業利益

- 前期比で+29.8%増益の2,797億円。製品価格の値下がりや固定費の増加に対して、操業度の改善やコストダウン実行が増益に寄与した。
- 業績予想比で▲6.8%の下振れ。円安効果に対して、操業度の低下や予想に未織り込みの一時費用の計上が主要因。なお、一時費用として電池事業の構造改革費用に加え、第4四半期にMEMS慣性力センサ事業の設備等の減損損失を計上した。

### 株主還元

- 期末配当金は、従来予想比で3円増配し、1株当たり30円を予定。

# 当決算説明会のトピックス (2/2)

## 2025年度 見通し

### 売上収益

- 前期比で▲5.9%減収の1兆6,400億円を計画。コンデンサがサーバーやモビリティ向けで増加を見込むが、円高の進行に加え、スマートフォン単年度モデル向けの当社製品採用数の減少により、高周波モジュールや樹脂多層基板の減少を見込む。

### 営業利益

- 前期比で▲21.3%減益の2,200億円を計画。コンポーネントを中心に操業度の改善を見込むが、製品価格の値下がり継続や円高の進行、固定費の増加等の減益要因を見込む。なお、構造改革を進めていた電池事業については通期黒字を計画。

### 設備投資

- 前期比で+895億円の2,700億円を計画。土地建物投資が大きく増加。

### 株主還元

- 年間配当金は、前期比で3円増配の1株あたり60円を予定。
- 追加還元策として、過去最大の1,000億円を上限とする自己株式取得を実行。

# 2024年度 業績概要

2024年4月～2025年3月  
連結累計期間

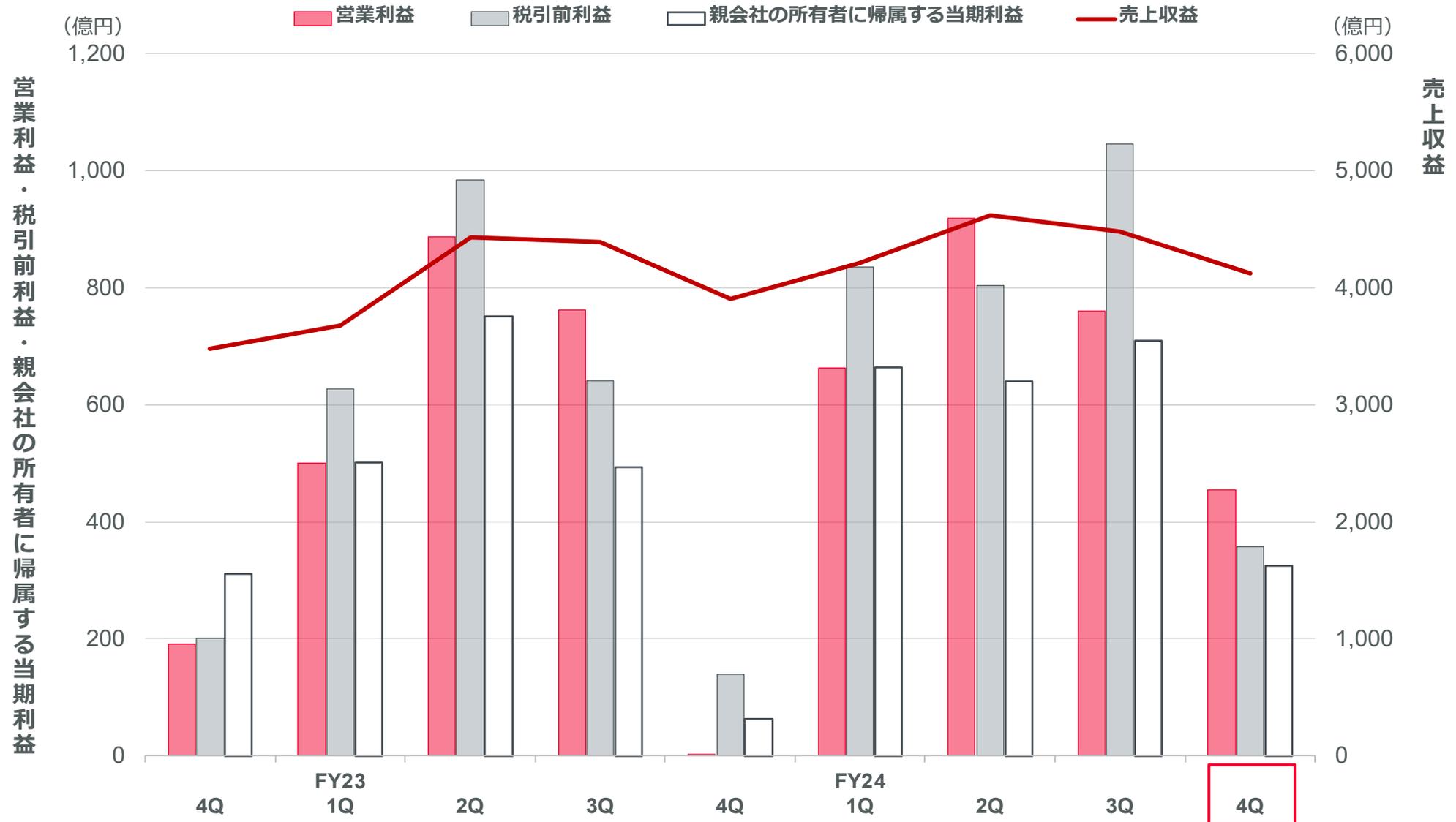
# 業績概況 (2024年度通期)

## 前期比

- 売上収益は、スマートフォン向けで樹脂多層基板が増加したが、表面波フィルタやコネクティビティモジュールが減少した。一方、コンピュータやモビリティ向けでコンデンサが増加したことにより全体として増収。
- 営業利益は、製品価格の値下がりや固定費の増加等の減益要因に対し、操業度の回復やコストダウン等の増益要因により増益（営業利益に含まれる一時収益・費用の内訳はP.14参照）。

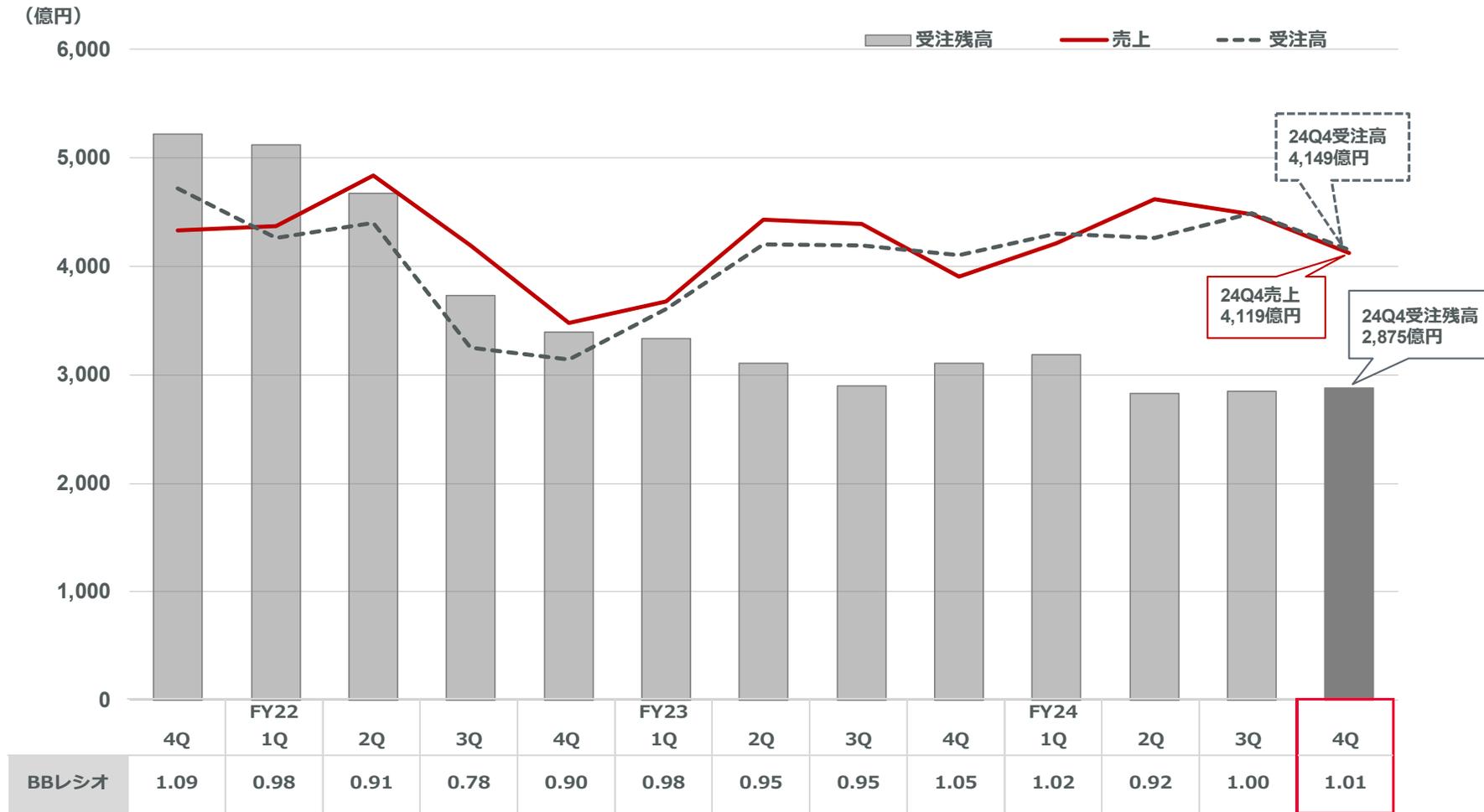
	2023年度 通期実績		2024年度 通期予想 (4月)		2024年度 通期実績		前期比		為替影響			4月予想比	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上収益	16,402	100.0	17,000	100.0	17,434	100.0	+1,032	+6.3	+715	+316	+1.9	+434	+2.6
営業利益	2,154	13.1	3,000	17.6	2,797	16.0	+643	+29.8	+358	+285	+13.2	▲203	▲6.8
税引前利益	2,394	14.6	3,130	18.4	3,044	17.5	+650	+27.2				▲86	▲2.7
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,808	11.0	2,350	13.8	2,338	13.4	+530	+29.3				▲12	▲0.5
ROIC(税引前) (%)	10.0		13.8		13.0		+3.0					▲0.8	
為替 (円/USD)	144.62		145.00		152.57		※対ドル為替感応度(1円変動/年) 売上収益：約90億円      営業利益：約45億円						

# 業績推移 (四半期)



# 売上・受注・注残推移（四半期）

- 受注高は直前四半期比で減少したが、BBレシオは1以上を継続。
- スマートフォンの季節性や、円高進行が受注残の評価額を引き下げたことが受注高減の要因。



(注) 受注高=売上+当四半期受注残高-前四半期受注残高 受注残高は、各四半期末日時点の為替レートに基づき算出。 ※対米ドル為替レート 2024年12月末：158.17円、2025年3月末：149.53円

# 事業別セグメント売上収益（2024年度通期）

	2023年度 通期		2024年度 通期		増減	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
コンデンサ	7,535	46.0	8,318	47.7	+783	+10.4
インダクタ・EMIフィルタ	1,803	11.0	2,013	11.5	+210	+11.7
高周波・通信	4,401	26.8	4,436	25.4	+35	+0.8
エネルギー・パワー	1,644	10.0	1,557	8.9	▲87	▲5.3
機能デバイス	907	5.5	978	5.6	+71	+7.9
その他	112	0.7	131	0.9	+19	+17.2
売上収益計	16,402	100.0	17,434	100.0	+1,032	+6.3

# 事業別セグメント売上収益概況 [2023年度→2024年度]

<b>コンデンサ</b> (前期比+10.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>積層セラミックコンデンサ (MLCC)</b> コンピュータやモビリティ向けで増加</li> </ul>
<b>インダクタ・EMIフィルタ</b> (前期比+11.7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>インダクタ</b> スマートフォン、コンピュータ、モビリティ向けで増加</li> <li>○ <b>EMI除去フィルタ</b> モビリティ向けで増加</li> </ul>
<b>高周波・通信</b> (前期比+0.8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>樹脂多層基板</b> スマートフォン向けで増加</li> <li>○ <b>高周波モジュール</b> PC向けで増加</li> <li>▲ <b>表面波フィルタ・コネクティビティモジュール</b> スマートフォン向けで減少</li> </ul>
<b>エナジー・パワー</b> (前期比▲5.3%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲ <b>電源モジュール</b> 産業機器向けで減少</li> <li>▲ <b>リチウムイオン二次電池</b> サーバー向けで増加、ゲーム機やパワーツール向けで減少</li> </ul>
<b>機能デバイス</b> (前期比+7.9%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>アクチュエータ</b> コンピュータ向けで増加</li> <li>○ <b>センサ</b> モビリティ向けで減少、コンピュータ向けで増加</li> </ul>

# 用途別売上収益（2024年度通期）

	2023年度 通期		2024年度 通期		増減	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
通信	6,765	41.2	6,742	38.7	▲24	▲0.3
モビリティ	4,327	26.4	4,531	26.0	+204	+4.7
コンピュータ	2,031	12.4	2,819	16.2	+789	+38.8
家電	1,485	9.1	1,504	8.6	+19	+1.3
産業・その他	1,794	10.9	1,837	10.5	+43	+2.4
売上収益計	16,402	100.0	17,434	100.0	+1,032	+6.3

(注) 当社推計値に基づいております。

# 用途別売上収益概況 [2023年度→2024年度]

<b>通信</b> (前期比▲0.3%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スマートフォン向けで樹脂多層基板が増加</li> <li>▲ スマートフォン向けで表面波フィルタやコネクティビティモジュールが減少</li> </ul>
<b>モビリティ</b> (前期比+4.7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自動車向けでコンデンサ、EMI除去フィルタ、インダクタが増加</li> </ul>
<b>コンピュータ</b> (前期比+38.8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ サーバー向けでコンデンサやリチウムイオン二次電池が増加</li> <li>○ PC向けでコンデンサや高周波モジュールが増加</li> </ul>
<b>家電</b> (前期比+1.3%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ AV機器向けでコンデンサが増加</li> <li>▲ ゲーム機やパワーツール向けでリチウムイオン二次電池が減少</li> </ul>
<b>産業・その他</b> (前期比+2.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 代理店向けでコンデンサが増加</li> <li>▲ 産業機器向けで電源モジュールが減少</li> </ul>

(注) 当社推計値に基づいております。

# セグメント情報

## 2024年度通期

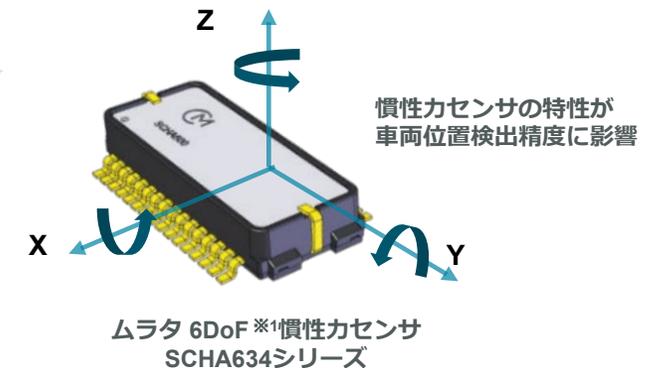
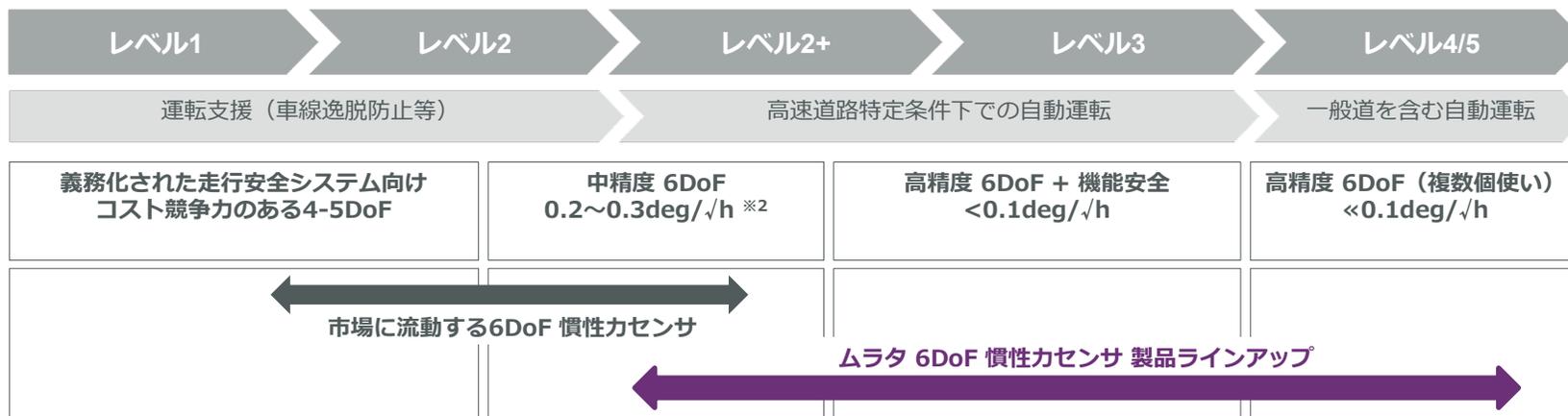
- コンポーネント** 円安効果や生産高の増加に伴う操業度益により、前期比で増益となった。
- デバイス・モジュール** 設備等の減損含む構造改革費用の計上や、リチウムイオン二次電池の在庫調整に伴う操業度の低下、表面波フィルタの収益性悪化により、低収益が継続した。

		2023年度					2024年度					前期比
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	
		(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)
コンポーネント	売上収益	2,105	2,475	2,489	2,356	<b>9,425</b>	2,543	2,698	2,674	2,525	<b>10,440</b>	+1,014
	営業利益	525	640	623	554	<b>2,342</b>	737	768	688	559	<b>2,752</b>	+410
	営業利益率	24.9%	25.8%	25.0%	23.5%	<b>24.8%</b>	29.0%	28.5%	25.7%	22.1%	<b>26.4%</b>	-
	ROIC(税引前)	-	-	-	-	<b>19.0%</b>	-	-	-	-	<b>21.2%</b>	-
デバイス・モジュール	売上収益	1,568	1,944	1,903	1,538	<b>6,953</b>	1,672	1,914	1,801	1,585	<b>6,972</b>	+19
	営業利益	▲2	264	147	▲538	<b>▲130</b>	▲61	157	84	▲80	<b>100</b>	+230
	営業利益率	▲0.1%	13.6%	7.7%	▲35.0%	<b>▲1.9%</b>	▲3.7%	8.2%	4.7%	▲5.1%	<b>1.4%</b>	-
	ROIC(税引前)	-	-	-	-	<b>▲1.5%</b>	-	-	-	-	<b>1.2%</b>	-
その他	売上収益	152	170	155	197	<b>675</b>	154	165	182	172	<b>673</b>	▲2
	営業利益	▲22	▲15	▲7	▲13	<b>▲57</b>	▲12	▲8	▲12	▲23	<b>▲54</b>	+3
	営業利益率	▲14.4%	▲9.1%	▲4.8%	▲6.4%	<b>▲8.5%</b>	▲7.5%	▲4.7%	▲6.7%	▲13.3%	<b>▲8.1%</b>	-
連結	売上収益	3,677	4,427	4,394	3,904	<b>16,402</b>	4,217	4,618	4,480	4,119	<b>17,434</b>	+1,032
	営業利益	501	888	762	3	<b>2,154</b>	664	918	760	455	<b>2,797</b>	+643
	営業利益率	13.6%	20.1%	17.3%	0.1%	<b>13.1%</b>	15.7%	19.9%	17.0%	11.1%	<b>16.0%</b>	-
	ROIC(税引前)	-	-	-	-	<b>10.0%</b>	-	-	-	-	<b>13.0%</b>	-

# MEMS慣性力センサ事業の減損損失計上の概要

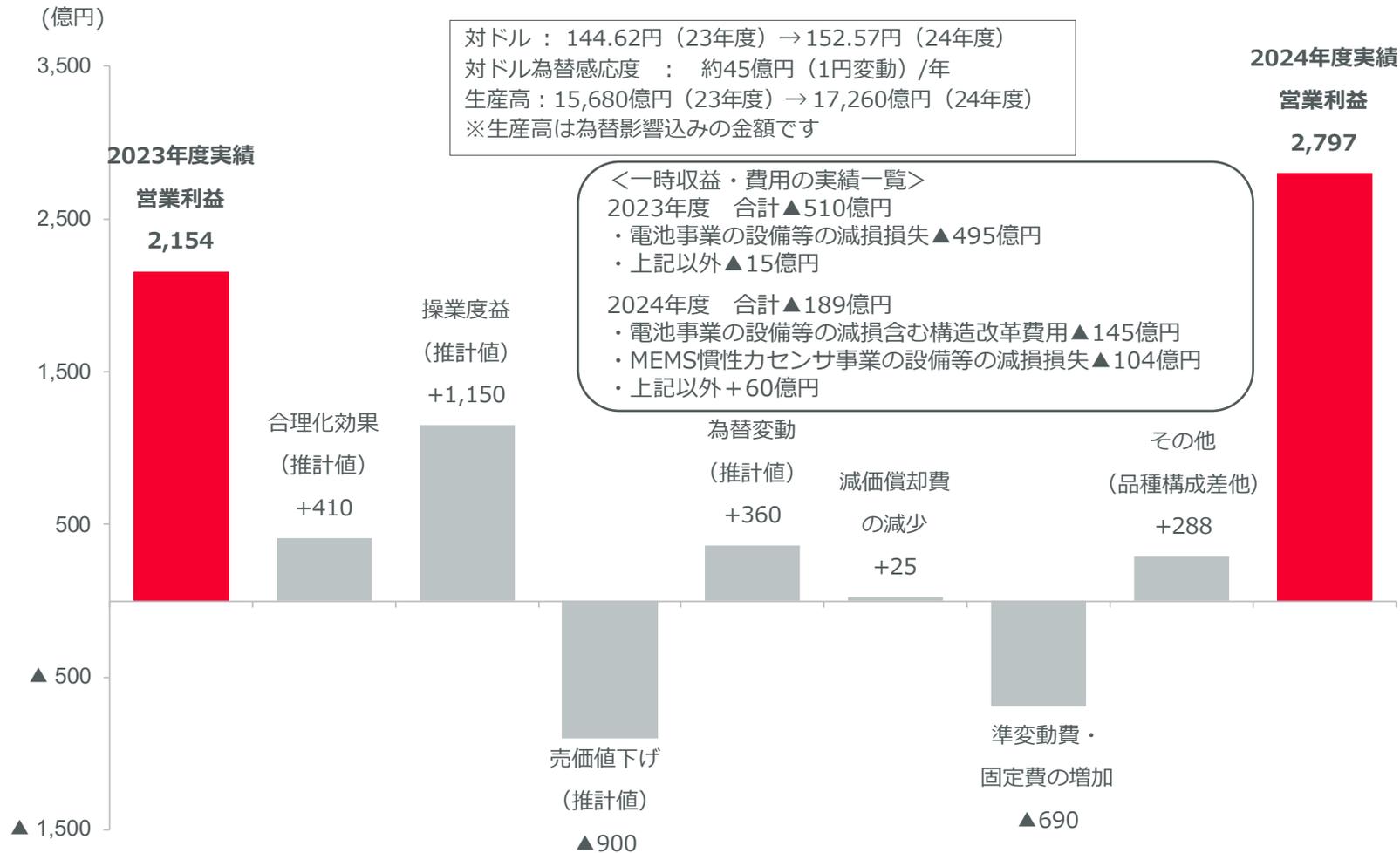
- 自動車市場向けの需要拡大を見据え、2012年にVTI Technologies Oyを買収。3D MEMS技術を獲得し、将来に向けた増産投資を実行。
- 自動運転技術は着実に進展しているが、自動運転の普及スピードは想定より緩やか。特に、レベル3以上で需要が拡大する当社のMEMS慣性力センサの売上計画は後ろ倒しとなっている。そのような背景の中、事業計画の見直しを行い、回収可能価額を見積もった結果、帳簿価額を下回ったため対象の設備等の減損損失を計上（減損金額：▲104億円）。
- 自動運転社会の実現に向け、当社のMEMS慣性力センサは姿勢安定性・自己位置検知精度向上に貢献可能。収益性改善を進めるとともに、市場拡大期において事業機会の獲得を目指す。

## 当事業が対象とするマーケット領域



※1 6DoF（Degree of Freedom）：3軸加速度センサ+3軸ジャイロセンサ ※2 慣性力センサの代表特性であるアングラランダムウォーク（deg/√h）

# 利益変動要因 [2023年度実績→2024年度実績]



※操業度損益は売値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

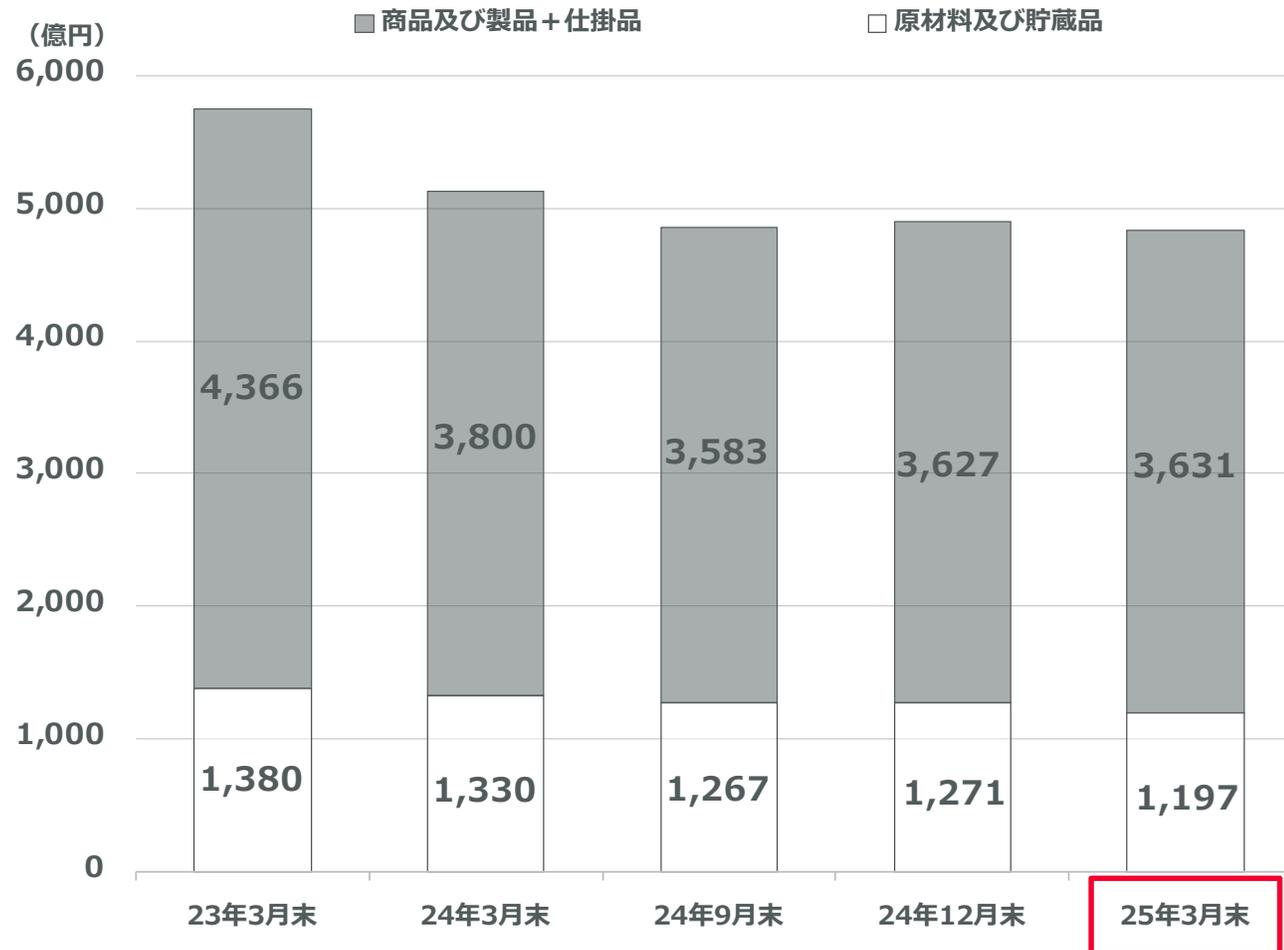
※減価償却費の増減には、2023年度に発生した設備廃棄に伴う一時費用の影響が含まれております。

※準変動費・固定費の増減には、2023年度に発生した一時収益の影響が含まれております。

※その他(品種構成差他)には、2023年度および2024年度に発生した一時収益・費用の影響が含まれております。

# 棚卸資産の状況

- 2025年3月末の棚卸資産は、前期末比で▲302億円減少した。在庫水準は概ね適正な範囲内。
- 期末為替レートが円高に進行したことによる影響を除くと、同▲289億円程度の減少。



# キャッシュフロー

- 前期比で増益に対して棚卸資産の減少額が下回ったため、営業活動によるキャッシュフローは前期比で減少した。
- 自己株式の取得や社債の償還のため、財務活動によるキャッシュフローは前期比で減少した。

	2023年度通期	2024年度通期	増減
	(億円)	(億円)	(億円)
営業活動によるキャッシュフロー	4,896	4,519	▲377
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 2,016	▲ 2,081	▲65
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 1,653	▲ 2,427	▲774
為替変動による影響	299	20	▲278
現金及び現金同等物の残高	6,220	6,251	+31
フリーキャッシュフロー	2,881	2,438	▲442
固定資産の取得による支出	▲ 2,286	▲ 1,829	+457
減価償却費及び償却費	1,759	1,733	▲25

# 2025年度 業績予想

2025年4月～2026年3月

# 部品需要予測

## 相互関税政策による需要セット台数への影響は当業績予想に未反映

- **スマートフォン** : ローエンド端末の増加に対し、顧客の前倒し取込に対する反動減もありハイエンド端末の減少を見込む。
- **自動車** : xEV比率の上昇を見込む。総生産台数は予想策定時の最新見通しで前年度比▲100万台の減少を見込む。
- **PC** : 買い替え需要により、ノートPCを中心に台数の増加を見込む。
- **サーバー** : AI技術の進歩・データ処理量の増加にともない、AIサーバー需要の増加を見込む。

	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
スマートフォン	11.7 億台	11.7 億台	横這い
内 5G端末構成比率	66.7 %	69.2 %	+4%
自動車	8,950 万台	8,850 万台	▲1%
内 xEV構成比率	39.0 %	46.4 %	+18%
PC	3.8 億台	3.9 億台	+2%
サーバー全体に占めるAIサーバー構成比率	12.5 %	17.0 %	1.5倍

(注) スマートフォンとPCは部品取込ベース、自動車は生産台数ベース、サーバーは出荷台数ベース

# 2025年度 業績予想

## 前期比

- 売上収益は、コンデンサやEMI除去フィルタの増加に対して、スマートフォン向けで高周波モジュールや樹脂多層基板の減少を見込み、円高の進行もあり減収を計画。
- 営業利益は、操業度の改善やコストダウン等の増益要因に対して、製品価格の値下がりや円高の進行、固定費の増加もあり減益を計画。

	2024年度		2025年度				前期比		為替影響		為替影響除き
	実績 (億円)	(%)	上期予想 (億円)	下期予想 (億円)	通期予想 (億円) (%)		(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(%)
売上収益	17,434	100.0	8,300	8,100	16,400	100.0	▲1,034	▲ 5.9	▲1,131	+98	+0.6
営業利益	2,797	16.0	1,170	1,030	2,200	13.4	▲597	▲ 21.3	▲566	▲31	▲1.4
税引前利益	3,044	17.5	1,220	1,080	2,300	14.0	▲744	▲ 24.4			
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,338	13.4	940	830	1,770	10.8	▲568	▲ 24.3			
ROIC(税引後) (%)	10.0						7.8		▲ 2.2		
為替 (円/USD)	152.57						140.00		※対ドル為替感応度(1円変動/年) 売上収益：約90億円 営業利益：約45億円		

# 事業環境認識

## 4月時点の業績予想前提

## 業績予想に織り込んでいない機会・リスク

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">売上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIサーバー関連の部品需要は引き続き堅調</li> <li>xEV比率の上昇およびAD/ADASの進展による1台当たりの所要数や高機能部品需要は増加</li> <li>ハイエンドスマートフォンの前倒し取込に対する反動減影響：通期で▲150億円程度</li> <li>パワーツール市場は実需見合い</li> <li>製品価格の値下がりは継続</li> <li>通期前提為替レート：140円/USD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相互関税政策の影響等による需要セット台数の変動</li> <li>サプライチェーンにおける不確実性の高まり、それに伴う部品取込ニーズの変化</li> <li>前提為替レートに対する為替変動</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">生産</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>為替変動影響除きで生産高は増加する計画</li> <li>コンポーネントを中心に今後の需要増に備えた在庫積み増しを計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部品需要の変動に伴う生産計画の変更</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">費用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>操業度の上昇に伴う生産関連費用の増加</li> <li>人的資本投資やDX関連費用等経費支出の増加</li> <li>次年度以降の当社製品採用・シェア拡大に向け、必要な投資を実行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>原材料価格やエネルギー価格の急激な変動</li> <li>その他インフレ等による生産・物流コストの上昇</li> </ul>

# 事業別セグメント売上予想

	2024年度 実績 (億円)	2025年度		2025年度 通期予想 (億円)	増減	
		上期予想 (億円)	下期予想 (億円)		(億円)	(%)
コンデンサ	8,318	4,193	4,295	8,488	+169	+2.0
インダクタ・EMIフィルタ	2,013	1,042	1,005	2,047	+34	+1.7
コンポーネント	10,331	5,235	5,300	10,535	+204	+2.0
高周波・通信	4,436	1,804	1,623	3,427	▲1,009	▲22.7
エナジー・パワー	1,557	720	601	1,320	▲237	▲15.2
機能デバイス	978	471	493	964	▲15	▲1.5
デバイス・モジュール	6,972	2,995	2,717	5,711	▲1,260	▲18.1
その他	131	71	83	154	+23	+17.8
売上収益計	17,434	8,300	8,100	16,400	▲1,034	▲5.9

# 事業別セグメント売上予想 [2024年度→2025年度予想]

<b>コンデンサ</b> (前期比+ 2. 0%)	○ <b>積層セラミックコンデンサ (MLCC)</b> AIサーバー等ITインフラ投資の拡大や xEV比率の上昇およびAD/ADASの進展により増加を計画
<b>インダクタ・EMIフィルタ</b> (前期比+ 1. 7%)	○ <b>EMI除去フィルタ</b> xEV比率の上昇およびAD/ADASの進展により増加を計画
<b>高周波・通信</b> (前期比▲ 2 2. 7%)	▲ <b>高周波モジュール・樹脂多層基板</b> スマートフォン単年度モデル向けの当社製品採用数の 減少を見込み、減少を計画
<b>エネルギー・パワー</b> (前期比▲ 1 5. 2%)	▲ <b>リチウムイオン二次電池</b> ゲーム機向けの需要減少や製品価格の値下がりにより減少を計画
<b>機能デバイス</b> (前期比▲ 1. 5%)	○ <b>アクチュエータ</b> HDD向けの需要増により増加を計画  ▲ <b>センサ・タイミングデバイス</b> 円高の進行により減少を計画

## 用途別売上予想

	2024年度 実績 (億円)	2025年度		2025年度 通期予想 (億円)	増減	
		上期予想 (億円)	下期予想 (億円)		(億円)	(%)
通信	6,742	2,977	2,792	5,769	▲973	▲14.4
モビリティ	4,528	2,227	2,366	4,593	+65	+1.4
コンピュータ	2,417	1,343	1,280	2,624	+207	+8.6
家電	1,425	675	567	1,242	▲183	▲12.9
産業・その他	2,322	1,077	1,096	2,173	▲149	▲6.4
売上収益計	17,434	8,300	8,100	16,400	▲1,034	▲5.9

(注) 当社推計値に基づいております。なお、2025年度よりビジネスの実態に合わせて用途別の売上収益区分の集計範囲を変更しております。増減比較のため、2024年度実績を変更後の区分に組み替えて表記しております。

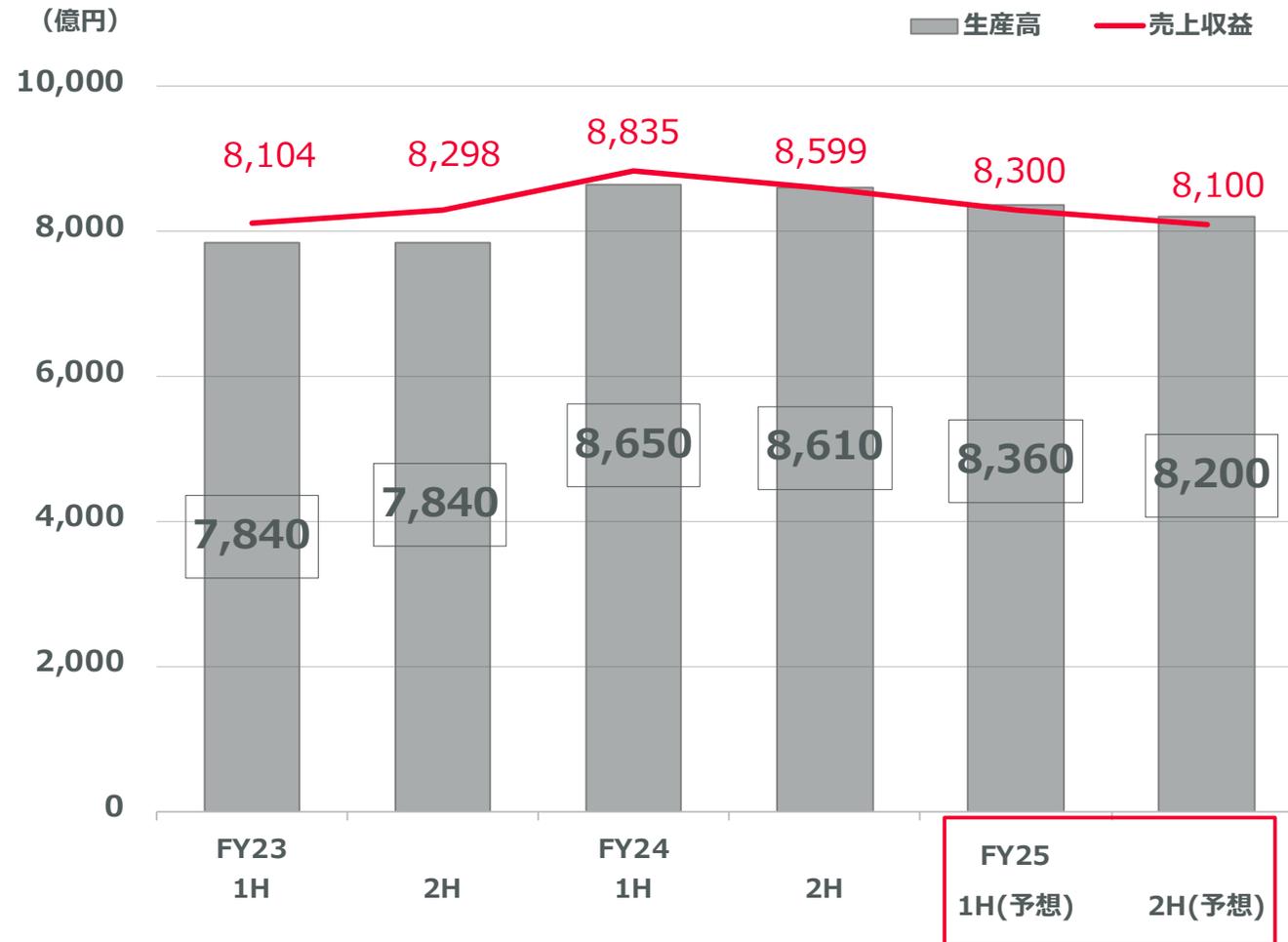
# 用途別売上予想 [2024年度→2025年度予想]

<p><b>通信</b> (前期比▲14.4%)</p>	<p>▲ スマートフォン向けで高周波モジュールや樹脂多層基板の減少を計画</p>
<p><b>モビリティ</b> (前期比+1.4%)</p>	<p>○ 自動車向けでコンデンサやEMI除去フィルタの増加を計画</p>
<p><b>コンピュータ</b> (前期比+8.6%)</p>	<p>○ サーバー向けでコンデンサの増加を計画 ▲ PC向けで高周波モジュールの減少を計画</p>
<p><b>家電</b> (前期比▲12.9%)</p>	<p>▲ ゲーム機向けでリチウムイオン二次電池の減少を計画 ▲ パワーツール向けでリチウムイオン二次電池の減少を計画</p>
<p><b>産業・その他</b> (前期比▲6.4%)</p>	<p>▲ 産業機器向けでコンデンサや電源モジュールの減少を計画 ▲ 代理店向けで部品需要の減少を計画</p>

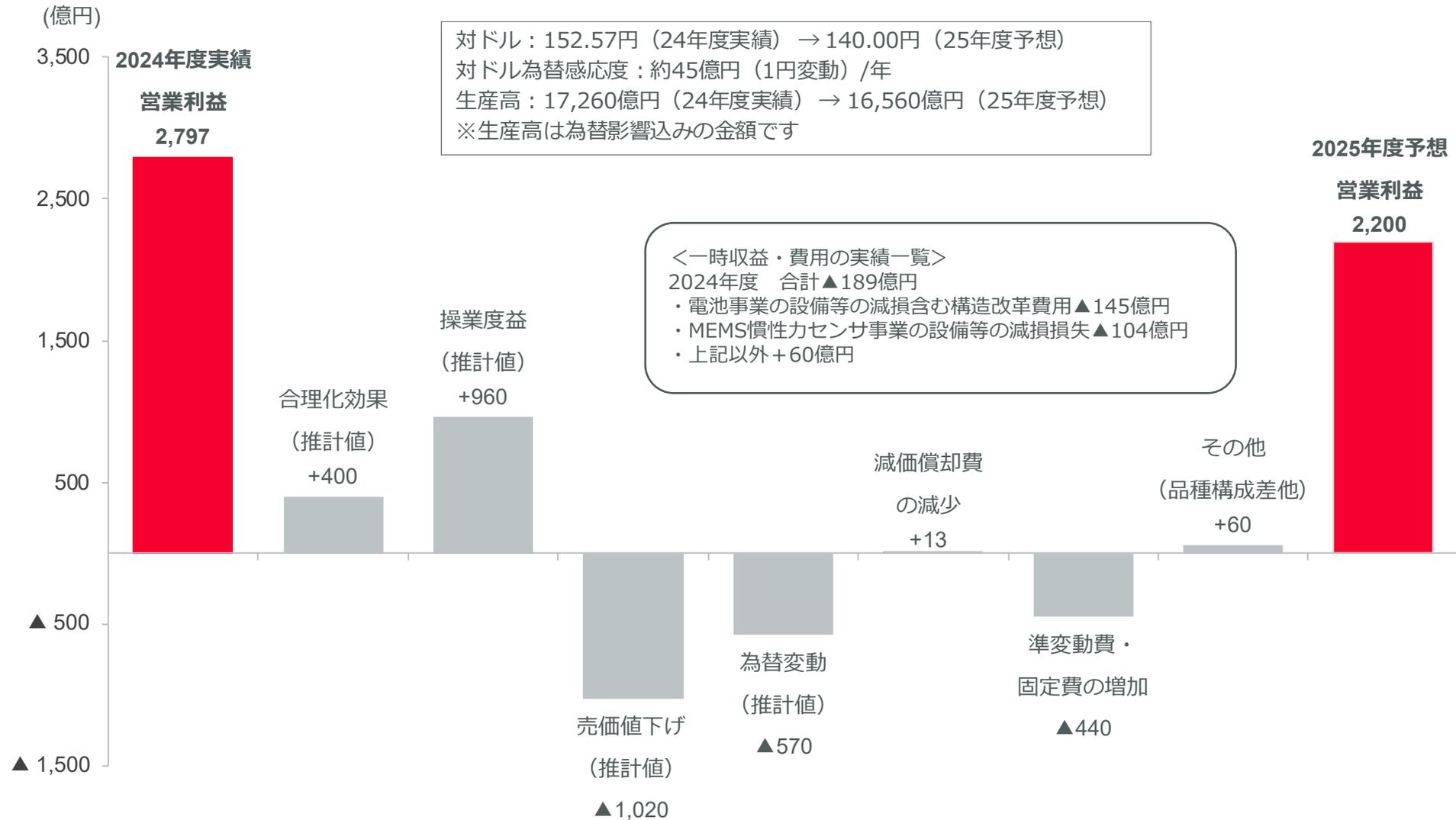
(注) 当社推計値に基づいております。なお、2025年度よりビジネスの実態に合わせて用途別の売上収益区分の集計範囲を変更しております。増減比較のため、2024年度実績を変更後の区分に組み替えて表記しております。

# 生産計画

- 2025年度通期の生産高は、1兆6,560億円（前期比▲700億円）を計画。
- コンポーネントを中心に、中長期的な部品需要の拡大を見込む市場に向けた在庫積み増しを実行することで、全社で+160億円の在庫増を予定している。



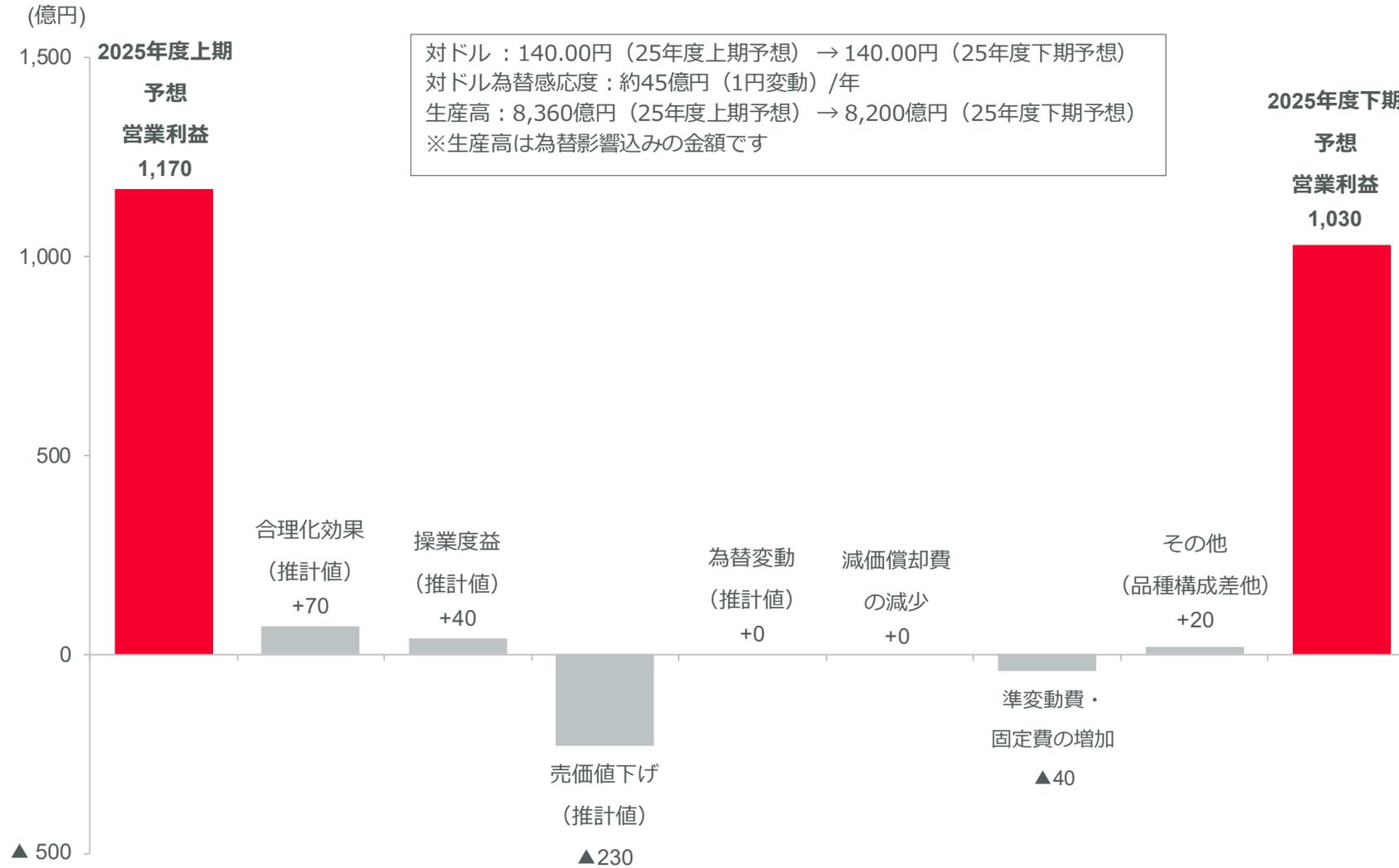
# 利益変動要因 [2024年度実績→2025年度予想]



※操業度損益は売値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

※その他(品種構成差他)には、2024年度に発生した一時収益・費用の影響が含まれております。

# 利益変動要因 [2025年度上期予想→2025年度下期予想]



※操業度損益は売値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

# 業績予想の前提

	2024年度 実績	2025年度 予想
減価償却費	1,733 億円	1,720 億円
研究開発費	1,493 億円	1,510 億円
設備投資額	1,805 億円	2,700 億円
為替レート(USD)	152.57 円/USD	140.00 円/USD

# 中期方針2024の 振り返り

# 中期方針2024 経済価値目標の振り返り

- 自動車業界におけるCASEの加速や、AIサーバーの需要増加が部品需要の追い風となった。一方、民生市場におけるセット台数が鈍化し、部品需要は当社の想定に対して大きく下振れ。また、事業ポートフォリオの見直しを進めるなか、当社が注力する領域でのシェア拡大も期待に届かなかったこともあり、売上収益は目標未達となった。
- そのような中、コストダウンや生産性向上の取り組みを進めたが、在庫調整に伴う当社工場の低操業度の継続や、製品価格の値下がりの進行、収益性改善に向けた構造改革の実行などもあり、営業利益率は目標未達となった。また、有形固定資産の増加等による投下資本の増加もあり、ROIC（税引前）は目標未達となった。

	2022年度 通期実績	2023年度 通期実績	2024年度 通期実績	中期方針2024 目標
売上収益	1兆6,868億円	1兆6,402億円	1兆7,434億円	2兆円
営業利益率	17.7%	13.1%	16.0%	20%以上
ROIC(税引前)	14.6%	10.0%	13.0%	20%以上

# キャピタル・アロケーション

- 投資額は計画を下回るが、将来の成長機会に備えとして、中期方針2024期間中に必要な設備投資および戦略投資を精査し、実行してきた。
- キャッシュを創出する力を高めてきたことで健全な財務基盤を維持しつつ、機動的に追加の株主還元を実施した。



## ■ 設備投資 計画比▲320億円

内容：主にコンポーネントを中心とした生産能力増強や土地建物投資。  
結果：概ね計画通りの遂行。

## ■ 戦略投資 計画比▲1,450億円

内容：長期視点での環境投資や技術獲得、IT インフラ強化。  
結果：投資実行の前倒し等もあり、M&A等成長投資が未達。  
(環境投資 170億円程度、M&A等成長投資 150億円程度、その他ITインフラ強化等 530億円程度)

## ■ 株主還元 計画比+1,780億円

### ・ 自己株式取得

結果：資本効率の向上を目的とした自己株式の取得。  
(2022年度 800億円 2024年度 800億円の実施)

### ・ 配当

内容：配当性向30%を目安にDOE4%以上を目標として掲げ、安定的な配当を実現。  
結果：2024年度 配当性向46%、DOE4.1%。

# 株主還元

## 2024年度（2025年3月期）の配当

- **期末配当を従来予想比3円増配**

1株当たり年間57円（中間配当27円／期末配当30円）

## 2025年度（2026年3月期）の配当予定

- **年間配当を前年度比3円増配**

1株当たり年間60円（中間配当30円／期末配当30円）

## 2025年度の自己株式取得予定

- **過去最大の1,000億円を上限とする自己株式取得を実行**

取得株式の総数：7,700万株（上限）

発行済株式総数(自己株式除く)に対する割合：4.13%

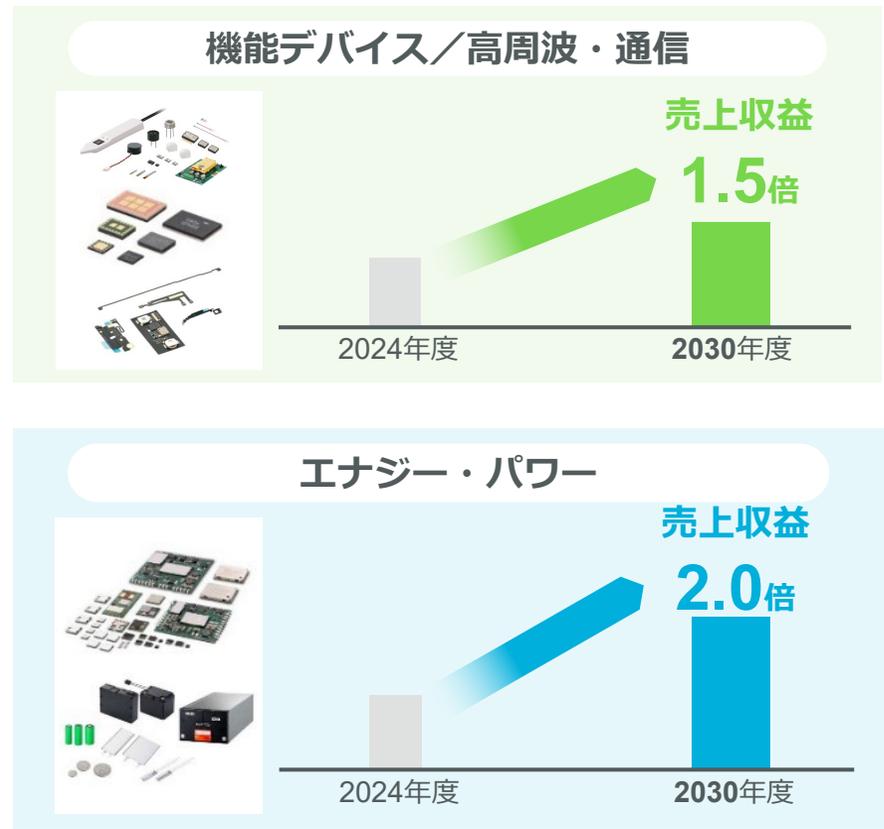
取得期間：2025年5月7日～2025年10月29日

目的：資本効率の向上を図るとともに、戦略投資での活用も含めた機動的な財務戦略を可能にするため。

※当株主還元は現時点での事業環境予測及び業績予想に基づくものであります。

# 中長期的な事業成長に向けて

- エレクトロニクスの成長機会をつかみ、2030年に向かって飛躍的な成長を目指す。
- デバイス・モジュールの収益性改善に向け、伸ばす領域への資源配分と不採算・低収益事業の立て直しによって、事業ポートフォリオを強化する。



当資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち既に確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

当資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

**Thank you**

補足

# 連結財政状態計算書

(単位：億円)

	2024年 3月期末	2025年 3月期末	増減
現金及び 現金同等物	6,220	6,251	+31
営業債権	2,927	2,944	+17
棚卸資産	5,130	4,828	▲302
その他の流動資産	720	955	+235
<b>流動資産合計</b>	<b>14,998</b>	<b>14,979</b>	<b>▲18</b>
有形固定資産	11,846	11,837	▲9
使用权資産	594	642	+48
のれん	1,371	1,357	▲14
その他の 非流動資産	1,570	1,466	▲104
<b>非流動資産合計</b>	<b>15,381</b>	<b>15,303</b>	<b>▲79</b>
<b>資産合計</b>	<b>30,379</b>	<b>30,282</b>	<b>▲97</b>

	2024年 3月期末	2025年 3月期末	増減
社債及び借入金	528	24	▲504
営業債務	676	696	+20
その他流動・ 非流動負債	3,618	3,762	+143
<b>負債合計</b>	<b>4,823</b>	<b>4,482</b>	<b>▲341</b>
親会社の所有者に 帰属する持分合計	25,561	25,808	+247
非支配株主持分	▲5	▲8	▲3
<b>資本合計</b>	<b>25,556</b>	<b>25,800</b>	<b>+244</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>30,379</b>	<b>30,282</b>	<b>▲97</b>

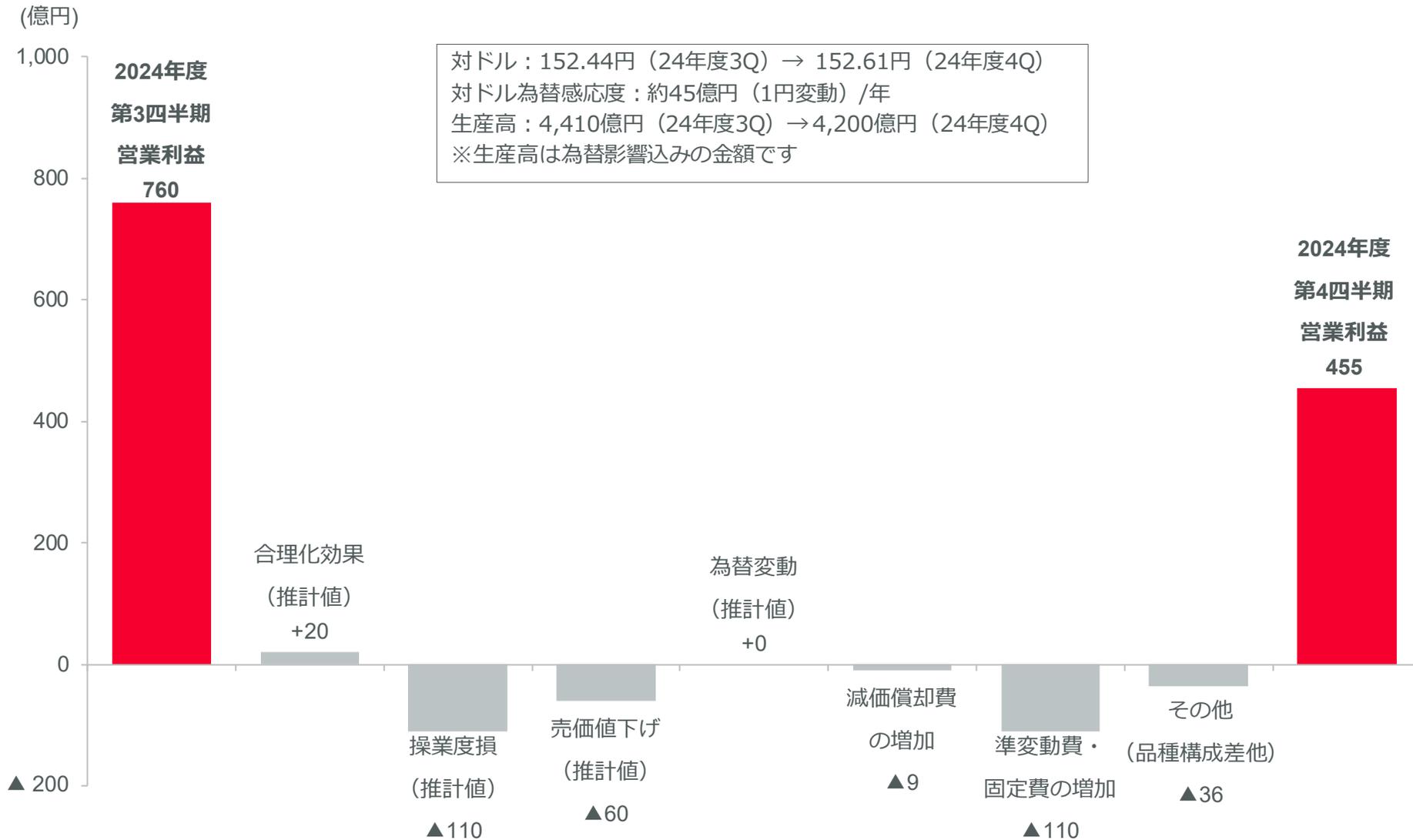
(単位：円)

	2024年 3月期末	2025年 3月期末	差
期末日為替レート			
為替 (円/USD)	151.40	149.53	1.87 円高

# 業績概況 [2024年度第3四半期→2024年度第4四半期]

	2024年度 第3四半期		2024年度 第4四半期		増減	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上収益	4,480	100.0	4,119	100.0	▲361	▲8.1
営業利益	760	17.0	455	11.1	▲304	▲40.1
税引前利益	1,045	23.3	358	8.7	▲687	▲65.7
親会社の所有者に 帰属する当期利益	710	15.8	325	7.9	▲385	▲54.2

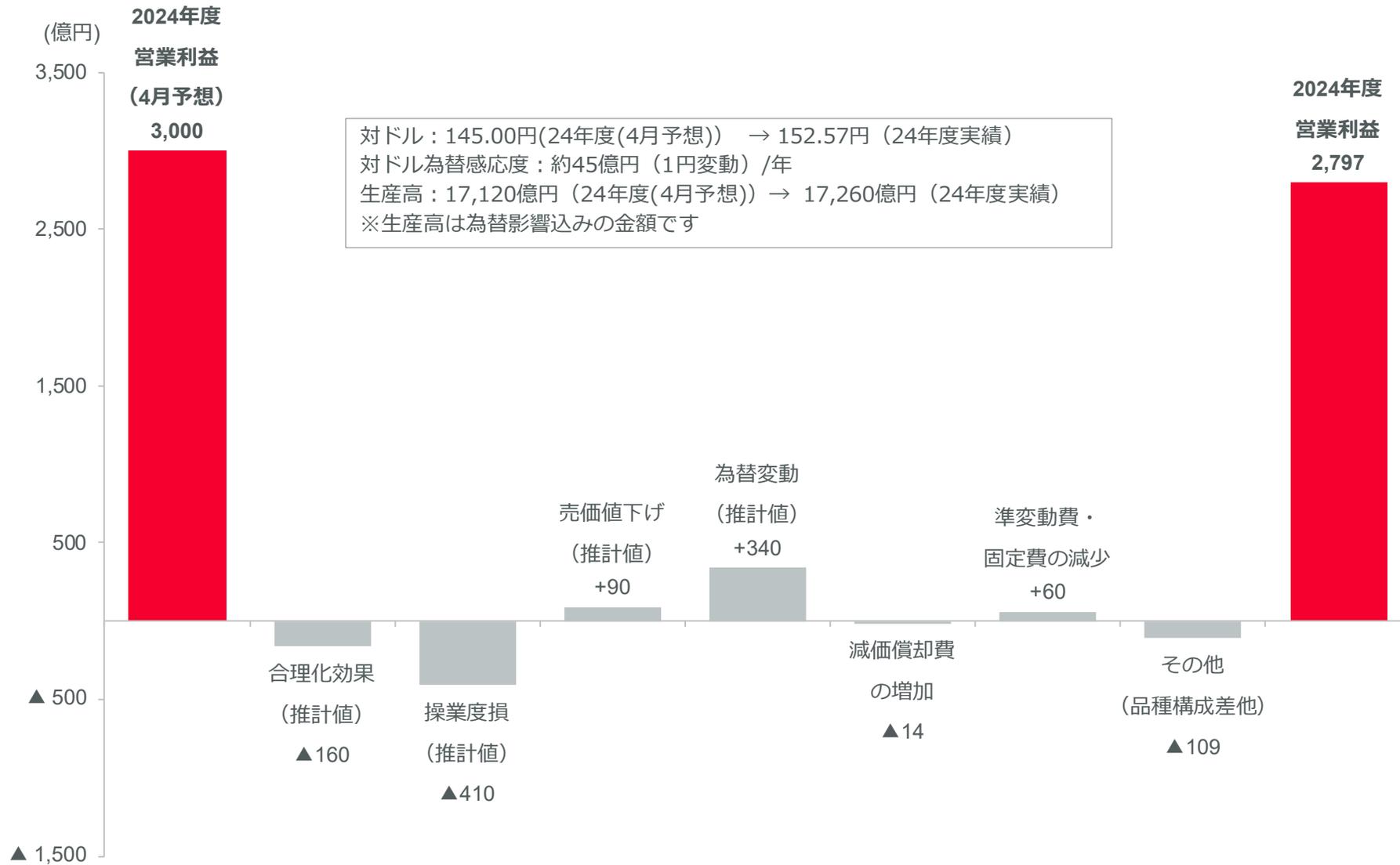
# 利益変動要因 [2024年度第3四半期→2024年度第4四半期]



※操作度損益は売値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

※その他(品種構成差他)には、2024年度 第3四半期および第4四半期に発生した一時費用の影響が含まれております。

# 利益変動要因 [2024年度通期予想(4月)→2024年度通期実績]

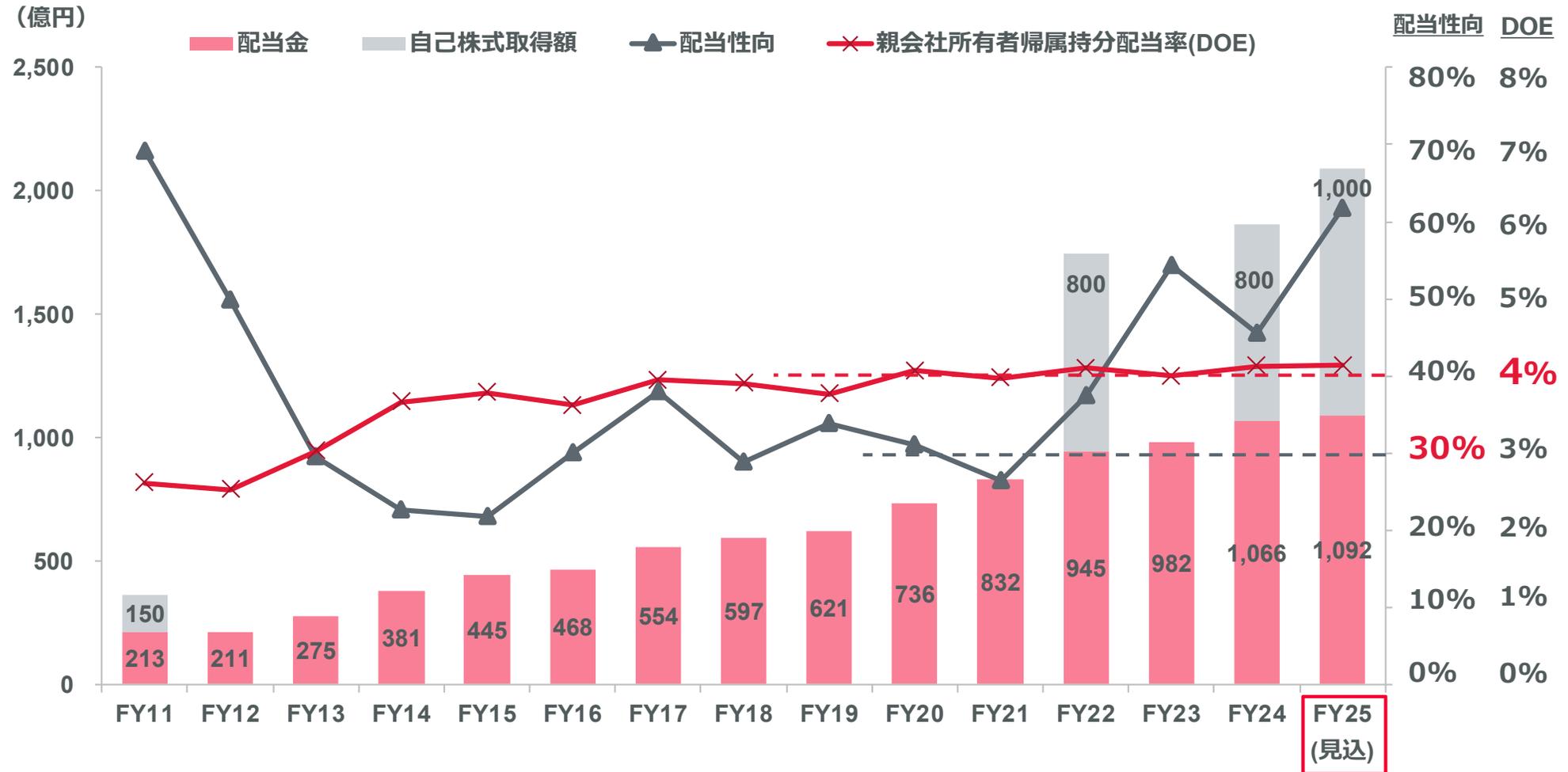


※操業度損益は売値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。  
 ※その他(品種構成差他)には、2024年度に発生した一時収益・費用の影響が含まれております。

# 業績概況 [2025年度上期予想→2025年度下期予想]

	2025年度 上期予想		2025年度 下期予想		増減	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上収益	8,300	100.0	8,100	100.0	▲200	▲2.4
営業利益	1,170	14.1	1,030	12.7	▲140	▲12.0
税引前利益	1,220	14.7	1,080	13.3	▲140	▲11.5
親会社の所有者に 帰属する当期利益	940	11.3	830	10.2	▲110	▲11.7

# 株主還元推移



# 財務データ(1/3)

(億円)

	2022年度				2023年度				2024年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上収益	4,367	4,836	4,190	3,476	3,677	4,427	4,394	3,904	4,217	4,618	4,480	4,119
営業利益	908	1,098	784	192	501	888	762	3	664	918	760	455
税引前利益	1,033	1,137	657	200	628	985	642	140	836	805	1,045	358
親会社の所有者に 帰属する当期利益	761	857	510	311	501	751	494	63	664	640	710	325
設備投資	386	452	542	702	531	553	522	589	417	430	448	510
減価償却費	398	400	402	413	421	429	461	448	424	428	436	445
研究開発費	307	315	303	317	327	336	335	327	379	357	363	394
対ドルレート(円)	129.57	138.38	141.64	132.32	137.37	144.63	147.89	148.60	155.89	149.36	152.44	152.61

# 財務データ(2/3)

(億円)

		2022年度				2023年度				2024年度			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
事業別セグメント売上収益	コンデンサ	2,021	1,944	1,827	1,595	1,695	1,970	1,981	1,890	2,033	2,140	2,131	2,014
	インダクタ・EMIフィルタ	469	483	434	368	389	484	482	448	483	528	515	487
	コンポーネント 計	2,490	2,427	2,261	1,963	2,083	2,454	2,462	2,338	2,516	2,668	2,646	2,502
	高周波・通信	1,084	1,476	1,144	833	879	1,277	1,309	936	993	1,263	1,209	971
	エナジー・パワー	513	650	539	444	480	431	366	367	426	411	347	374
	機能デバイス	248	249	221	209	209	235	228	235	252	240	245	241
	デバイス・モジュール 計	1,845	2,375	1,904	1,486	1,568	1,944	1,903	1,537	1,672	1,914	1,801	1,585
	その他	31	33	25	27	25	29	29	29	29	36	34	32
	売上収益計	4,367	4,836	4,190	3,476	3,677	4,427	4,394	3,904	4,217	4,618	4,480	4,119
	用途別売上収益	通信	1,692	2,050	1,626	1,224	1,341	1,941	1,991	1,492	1,549	1,913	1,798
モビリティ		919	943	1,063	977	996	1,107	1,130	1,093	1,150	1,128	1,147	1,106
コンピュータ		682	652	507	406	452	507	522	550	658	744	725	692
家電		513	619	456	390	420	403	327	334	410	382	340	372
産業・その他		561	570	538	479	468	468	424	434	450	452	470	467
売上収益計		4,367	4,836	4,190	3,476	3,677	4,427	4,394	3,904	4,217	4,618	4,480	4,119

# 財務データ(3/3)

(億円)

		2022年度				2023年度				2024年度			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
コンポーネント	売上収益	2,520	2,452	2,286	1,986	2,105	2,475	2,489	2,356	2,543	2,698	2,674	2,525
	営業利益	881	828	675	439	525	640	623	554	737	768	688	559
デバイス・モジュール	売上収益	1,845	2,375	1,904	1,486	1,568	1,944	1,903	1,538	1,672	1,914	1,801	1,585
	営業利益	24	277	120	▲220	▲2	264	147	▲538	▲61	157	84	▲80
その他	売上収益	202	165	181	198	152	170	155	197	154	165	182	172
	営業利益	2	▲7	▲11	▲27	▲22	▲15	▲7	▲13	▲12	▲8	▲12	▲23
消去	売上収益	▲200	▲157	▲181	▲193	▲149	▲162	▲153	▲187	▲152	▲159	▲176	▲164
連結	売上収益	4,367	4,836	4,190	3,476	3,677	4,427	4,394	3,904	4,217	4,618	4,480	4,119
	営業利益	908	1,098	784	192	501	888	762	3	664	918	760	455

***muRata***

**INNOVATOR IN ELECTRONICS**